## 令和5年度 富岡東地域ケアプラザPDCAシート\_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

事業計画			
	地	地域の現状と今後の方向性	
後かス地	急えそうが、	こリア、富岡第二地区と金沢シーサイドタウン地区はそれぞれに65歳以上の人口割合が増え、東に高齢化が進行する見込みである。介護予防、ロコモ予防等の取り組みは引き続き重要であれても地形や住居の制約、疾患等から移動が困難になり、地域社会から孤立する方が増えるで高い地域であると思われる。 を援の担い手の発掘と見守りを兼ねた気軽に立ち寄れる居場所を各地区につくっていくことがあると思われる。	
	一	年度の重点的な取組	
	継続	一具体的な取組内容一	
	] =	エリア内の誰もが気軽に立ち寄れる場所に、地域住民の居場所となる拠点を、住民主体で継続的に記できるよう調査、交渉を行っていく。	
	] =	毎月の会議等で地域課題について情報交換を行い、地域ケア会議の議題として適切なケースを検討る。	
	] =	包括だけでなく、地域交流・生活支援も含めた5職種と所長が毎月定例の区とのケースカンファレンス参加し、地域の課題について個別ケースと地域全体の視点から検討する。	
		施設利用団体だけではなく、様々な来館者や地域の会議などに出席した際にもコミュニケーションを積的にとり、地域ニーズの把握に努める。	
		基幹相談支援センターや後見的支援室等との連携事業を通じて、高齢化していく障害者の権利擁護に つなげていく。	
事	業幹	」 B告・事業実績評価	
		からのコメント	